



ピース!
Peace

Team Shiroyama

Peace 飛び交う、楽しい学校をつくろう！

HP <https://www.nagasaki-city.ed.jp/shiroyama-e/>

令和 6 年 1 月 19 日

学校だより 第 18 号

校長 宮田 幸治

城山小学校に、オリンピックがやって来た！

今回、創立 100 周年記念事業実行委員会の皆様の多大なご協力を得て、陸上 十種競技 日本代表 右代啓祐選手（現 国士舘大学講師）をお迎えし、今年度最後の記念事業としてオリンピック交流会を開催することができました。

「陸上 十種競技…」なかなかなじみがないかもしれません。1 日目に、100m 走、走り幅跳び、砲丸投げ、走り高跳び、400m 走を行い、2 日目に、110m ハードル走、円盤投、棒高跳び、やり投、1500m 走の陸上 10 種目の競技を行って得点を競う種目です。「1 日目は夜の 12 時に競技が終わり、翌日朝の 5 時に起きて準備を始めて競技に臨む。」と聞いて、子どもたちはとても驚いていました。また、身長 196cm、体脂肪率 3%という身体でこれまたビックリでした。一段と大きな歓声が上がったのは、右代選手が目の前で見た実技披露のときです。ハードル走、走り高跳び、立ち幅跳び、ソフトボール投げを行い、立ち幅跳びとソフトボール投げは、子どもや先生との競争も一緒に行ってくださいました。その圧倒的なパフォーマンスは「さすがオリンピック！」のひと言でした。特に右代選手と一緒に競走した子どもたちは大きな思い出となったことと思います。

後半は、4～6 年生を対象に、「夢に向かって」の演題での講演でした。競技やオリンピックの様子の紹介はもちろんのこと、自身の経験をもとにした「夢をもつこと、そして夢の実現に向けて努力することの大切さ」、競技と他国の選手との交流から感じた「平和の大切さや心地よさ」など、多くのことをお話しいただきました。「明日ではなく、今日からスタートする！」という言葉はとても心に響きました。「自分もオリンピックに出場したい。」と話す子どもも見られました。

本校では、「子どもたちの心に響く教育活動を！」という思いを全教職員で共有し「できるだけ本物に触れる機会を確保する」ことができるような計画・実践に取り組んでいます。今回の右代選手との交流は、それぞれの 子どもの心に届き、大小はあるかもしれませんが自分の夢や憧れを実現しようという思いをもつことにつながったことと思います。活気ある生活に結びつくことをねがっています。

【右代 啓祐(うしろけいすけ)選手】

- 2011 日本陸上選手権大会で日本人初の 8000 点越え
- 2012 ロンドンオリンピック出場
- 2014 アジア競技仁川大会 金メダル
「アスレチック・アワード」で
年間最優秀選手に
- 2016 リオデジャネイロオリンピック出場
日本選手団の旗手
- 2019 年 世界陸上選手権大会出場

